

「世田谷区環境基本計画」の見直しに関するシンポジウム

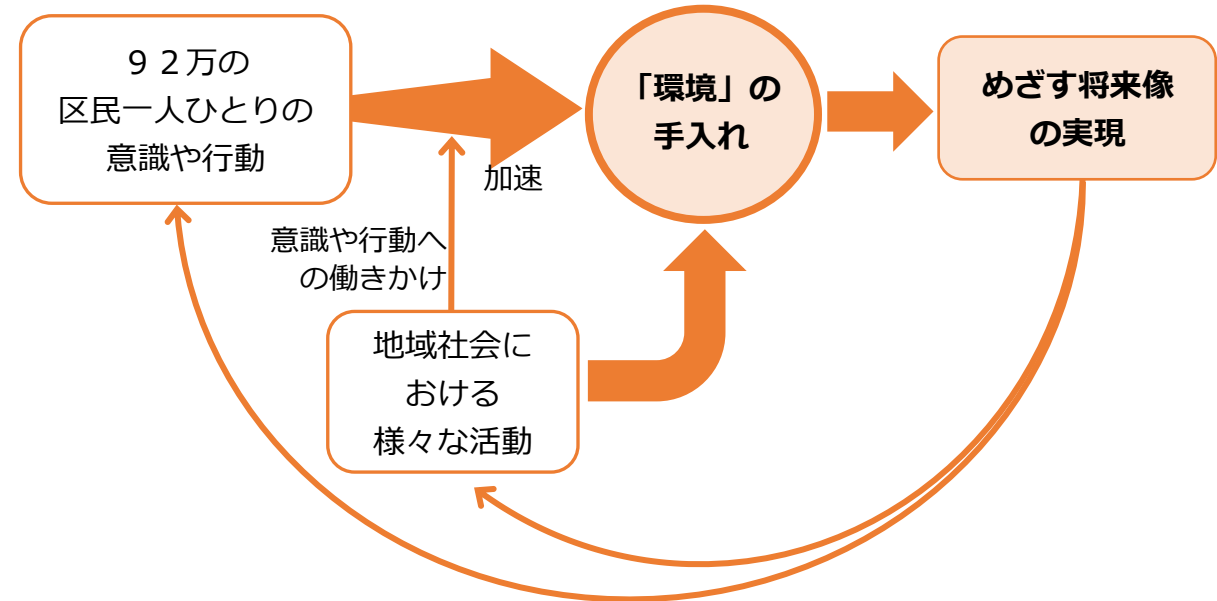
環境への「手入れ」を広げるために

早稲田大学法学部教授 世田谷区環境審議会会長

森本 英香

今回策定する「環境基本計画」の基本理念

本計画は、・・・92万人の区民、事業者、行政が、それぞれの立場で、あるいは集合的に、環境の「手入れ」を行い、将来にわたって良好な環境を保つ地域社会をめざす



環境基本計画で特に訴えたいこと・・・

環境への「手入れ」

手入れ・・・よい状態を保つために、整備、補修などをする事 「手入れが行き届く」「よく手入れされた庭木」 （デジタル大辞泉より）

英語だと・・・

improve, taking care, maintenance・・・

審議会で議論してきたこと

(トレード・オン)「環境への取り組み」が健康や防災、コミュニティの発展や潤いなど他の価値につながることもあるし、「環境以外の取り組み」が逆に環境を良くすることにつながる可能性もある。

(トレード・オフ)もちろんその逆もある

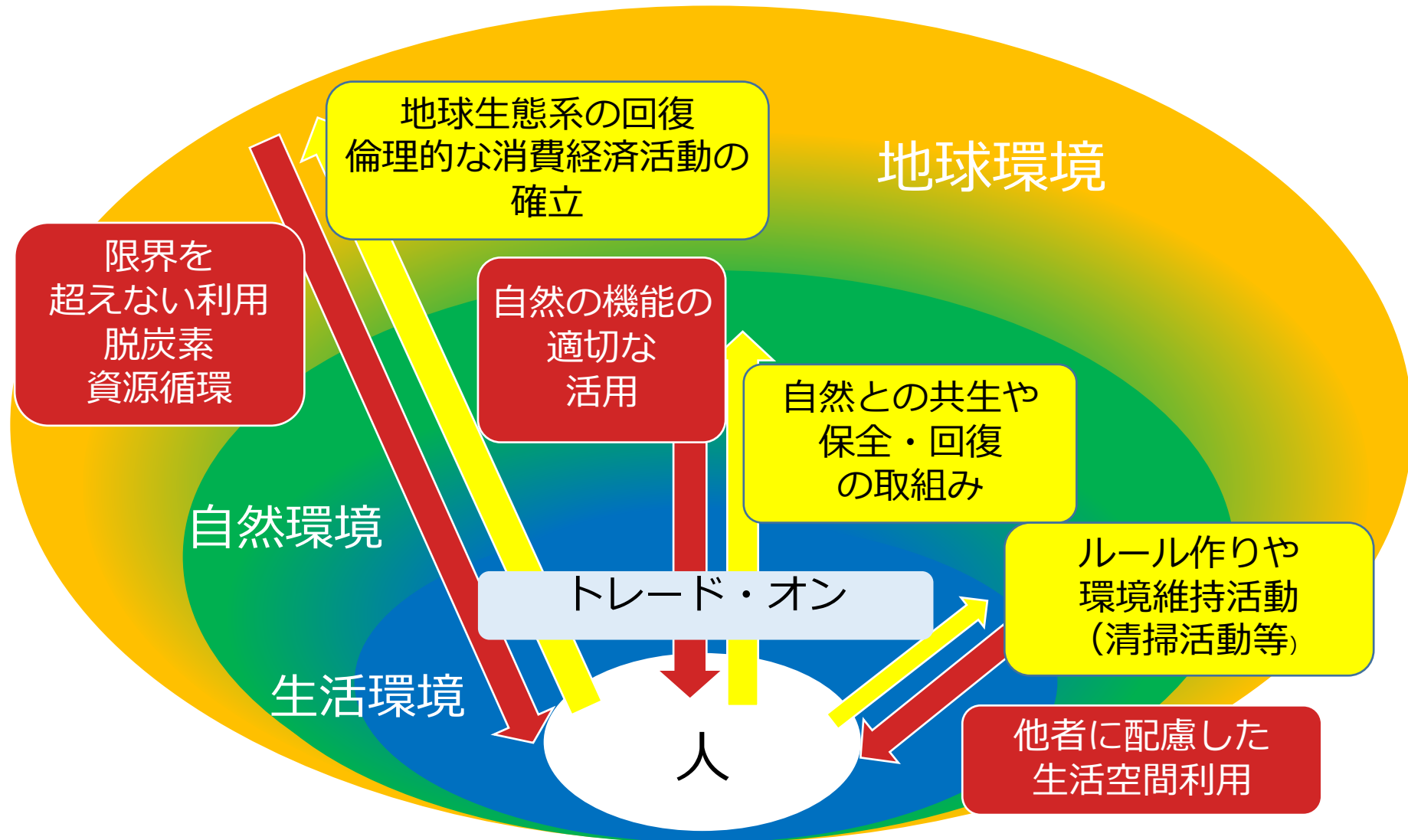
「環境の取り組みが生活を豊かにする」「それ以外の取り組みが環境価値を高めていく」ように相乗効果を上げるにはどうすればいいかを議論した。

その結果、「環境価値」を体感、実感してもらう、そして「環境価値」を「見える化」することが必要・・・目に見える具体的取り組みの輪を広げていくことが大事－実践こそ大事ということに。

※トレード・オン：新しい価値を見出すことで対立する複数の課題の同時解決を図っていくこと

トレード・オフ：相反する課題に対し、一つを解決するために他方を諦める・犠牲にすること

「収奪」から「手入れ」への行動変容による、「人」と「環境」の良好な関係への移行



別の言い方をすると 多面的なアプローチによる行動促進（双方向性）

「日常における暮らしの中での行動が、良好な環境を保つことにつながる場合」や、「環境のための行動が、日々の暮らしをより良くすることにつながる場合」があります。そのような相乗効果に注目し、人々が身近に感じやすい分野や関心のある分野からアプローチすることで、「人」の「環境」に対する行動変容を促します。

例えば、

- 徒歩や自転車利用による健康増進といった「健康」分野からの働きかけにより、「脱炭素行動・エネルギー」分野である運輸部門のCO₂排出量削減を促進します。
- 「脱炭素行動・エネルギー」分野の自宅の利用エネルギーを再生可能エネルギーに変える取組みは、蓄電池などと組み合わせることで、停電時の電源確保につながるなど、「防災」分野にも貢献します

では、具体的にはどんなアクションを

環境基本計画での例示の一端

「ウォーカブルなまちなかの形成」

「世田谷ひとつぼみどりのススメ」

「グリーンインフラ」

「ちょいぼら」

ウォーカブルなまちなかの形成

まちなかをウォーカブルな人中心の空間へ転換し、高齢者や障害者を含めた、あらゆる人に優しく、憩いの空間となるような「居心地が良く歩きたくなるまちなか」を形成することは、環境への「手入れ」の取り組み

これにより、まちに関わる多様な人々の出会いや交流を通じたイノベーションの創出、人間中心の豊かな生活を実現する都市が構築され、それによって地域への愛着が高まり、一人ひとりの環境への「手入れ」がさらに活発になります

(環境基本計画素案 43ページ)

「居心地が良く歩きたくなるまちなか」イメージ図



世田谷ひとつぼみどりのススメ

「ひとつぼみどり」は、家庭で簡単につくれる1坪（約3.3 m²）程度の小さなみどりの空間です。

1本の木を植える、生きものが集まる水鉢を置く、色とりどりの草花が華やかさを生むハンギングバスケットを置く、日差しをさえぎる緑のカーテンを育てるなど、小さな空間にちょっとしたみどりをつくる取組みを全ての家で実行できれば、砵公園1個分（約39 ha）のみどりが生まれます。

これは、一人ひとりの環境への「手入れ」が地域へ広がるという、本計画の理念に沿った重要な取り組みです。

（環境基本計画素案 48ページ）



まちにみどりが増えることで、気温上昇や騒音がやわらぐ、土壌が雨を貯留・浸透することで地下水の涵養や都市型水害の緩和につながる、生きものの生息場所や移動経路が広がる、地震発生時の家屋倒壊や延焼防止に貢献するなど、安心して豊かな暮らしにもつながっていきます。

グリーンインフラ

グリーンインフラの取組みには、
都市型水害の軽減、ヒートアイランド現象の緩和、二酸化炭素の吸収、生物多様性の保全、やすらぎ・憩いの空間の形成、良好な風景の形成等、様々な効果が期待されています

区の関係する所管、区民や事業者等一人ひとりが、これらの効果を理解し、自ら行動・実践に移し、

グリーンインフラを通じて環境を「手入れ」していくことによって、災害に強く持続可能で魅力あるまちの創出に寄与することが期待されています。

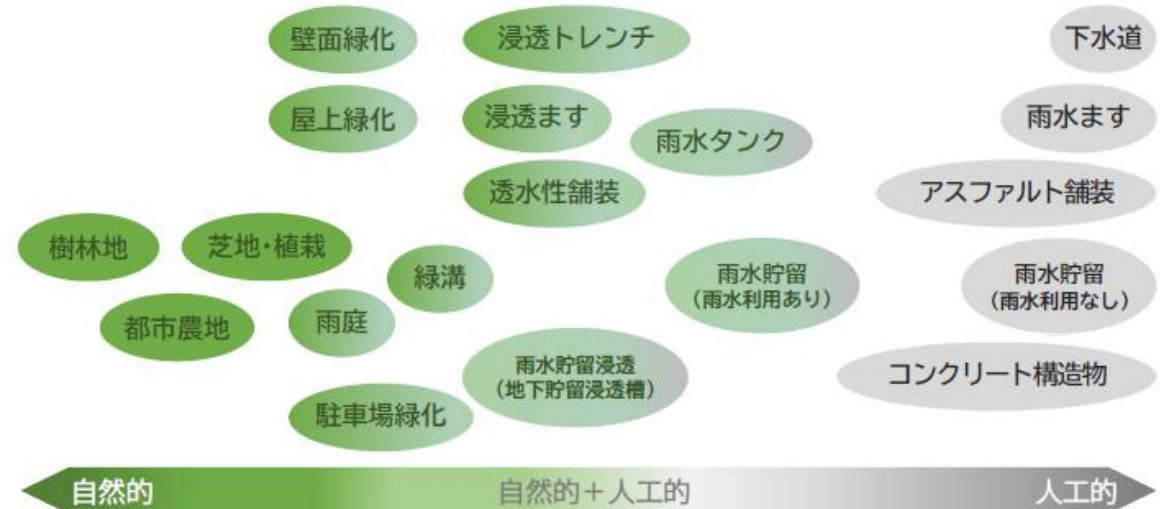
(環境基本計画素案 55ページ)



雨水貯留浸透する道路植栽帯
(区画街路7号線)



区立保健医療福祉総合プラザ
(うめとぴあ)の段状緑化



ちよいボラ

活動を知る機会、小さな体験機会をつくる工夫として、例えば、

千葉県では、公園のごみ拾いや困っている人の手助けなど、身近なことでできるちょっとしたボランティア活動に取り組んでみた体験をSNSなどで投稿してもらい、共有する「#ちよいぼらキャンペーン」を展開し、活動のきっかけづくりを進めています。

また、大阪府枚方市では「ちよいぼら体験」として、市内のボランティアグループや福祉施設などと市が協力していろいろな種類の体験プログラムを提供する取組みを行っています。

このように、地域活動の発信と、参加のハードルを下げる試みが、各地で広がっています。

(環境基本計画素案 75 ページ)

#ちよいボラキャンペーン2023

#ちよいボラ活動報告
大募集!!

応募期限
2024
1.31
Wed

みんなで気軽に#ちよいボラ!

千葉県では、身近なことでできる「ちょっとしたボランティア活動」を広めるキャンペーンとして、「#ちよいボラ活動報告」を募集しています。応募すると、皆さんの活動が「みんなのちよいボラ」として、千葉県ホームページなどで紹介されます！
この機会に、ぜひ皆さんと一緒に「#ちよいボラ」で地域貢献・社会貢献してみませんか？
皆さんの「#ちよいボラ」のご報告を心よりお待ちしております。

Step ①
#ちよいボラをやってみよう！

お家のゴミ拾いや困っている人の手助けなど、身近なことでできるボランティア活動をしてください！（数週間や半日～1日の活動がOK！）
また、SNSでしている人は、「#ちよいボラ」をつけて活動内容を投稿して、「#ちよいボラ」の報告をしましょう！

Step ②
活動報告書を提出しよう！

募集の「#ちよいボラ」活動報告書に活動内容を入力して、活動写真と一緒に千葉県に提出しましょう！
集まった活動報告は、千葉県ホームページやFacebookなどで公開していきます！

詳細・お申込みは、裏面またはホームページから

千葉県環境生活部県民生活課 Tel. 043-223-4133
千葉県中央区市町町1番1号（本庁舎4階） 受付（土・日・祝日を除く 9:00～17:00 まで）

ホームページ
#ちよいボラキャンペーン

QRコード

千葉県 #ちよいぼらキャンペーン



おもちゃ病院ひらかた

他にも、世田谷区にはたくさんの例が (例 いらなくなったものの有効活用 メルカリ ぼろ市)

まだ使えるけど不要なものはメルカリで出品！

フリマアプリ「メルカリ」とは？

インターネット上で、個人同士がかんたんに商品を売買できるサービスです。メルカリは不要なものを売りたい人、お得に買いたい人が集まる「市場」を提供し、安心して楽しく取引できるようサポートしています。

こんなもの自宅に眠っていませんか？

あなたの自宅に眠る不要品が、他の誰かにとっては必要なものかもしれません。着なくなった洋服、読み終えた本、使わなくなった大皿家具家電まで、メルカリではどんなものでも出品することができます。

日本では1年に出るごみの量は…
約 **4272** 万t

日本のごみが行き場を無くすのは…
あと約 **21** 年後

みんなのメルカリ教室

メルカリ教室なら、認定講師と一緒にアプリを操作しながら、基本的な使い方をマスターできます！講師に質問できるのも、スマホが苦手な方でも安心して買えます。

お電話から **03-6706-4843** WEBから

みんなのメルカリ教室 参加無料

メルカリ教室 検索



世田谷のぼろ市

<https://merpoli.mercari.com/entry/2021/11/01>

多くのアイデア・・「双方向」無限の可能性

この後パネルディスカッションのパネラー

保坂区長 浅輪剛博さん 関橋知己さん 村上優さん

ここにおられる聴衆のみなさんも何らかの形で取組みを進められて
いる方々

キーワード

「双方向」

「世田谷ライフスタイル」 世界への発信

- まちかどの広場や花壇を地域住民が清掃、維持管理する取組みが長く行われています。また、まちの風景は、道路などの公的領域、私的領域、その間にある境界領域の取組みが協働することで、より良いものとなっていきます。さらに、成城地域において、地域ぐるみで脱炭素に取り組み、住環境の向上を図りながら少ないエネルギーで快適な暮らしを実現する新たな試みが始まっています。

一人ひとりの環境への「手入れ」
を地域の取組みにつなげ、地域が
より良くなることで一人ひとりの
環境への「手入れ」がさらに進む、
そのような循環



せたがや
ライフスタイル

国の
第6次環境基本計画（令和6年5月閣議決定）
第5次循環型社会形成推進基本計画（令和6年8月）
とのシンクロ

第六次環境基本計画のキーワード

「ウェルビーイング／高い生活の質」の実現を目指す

市場的価値と非市場的価値を引き上げる「新たな成長」を示す

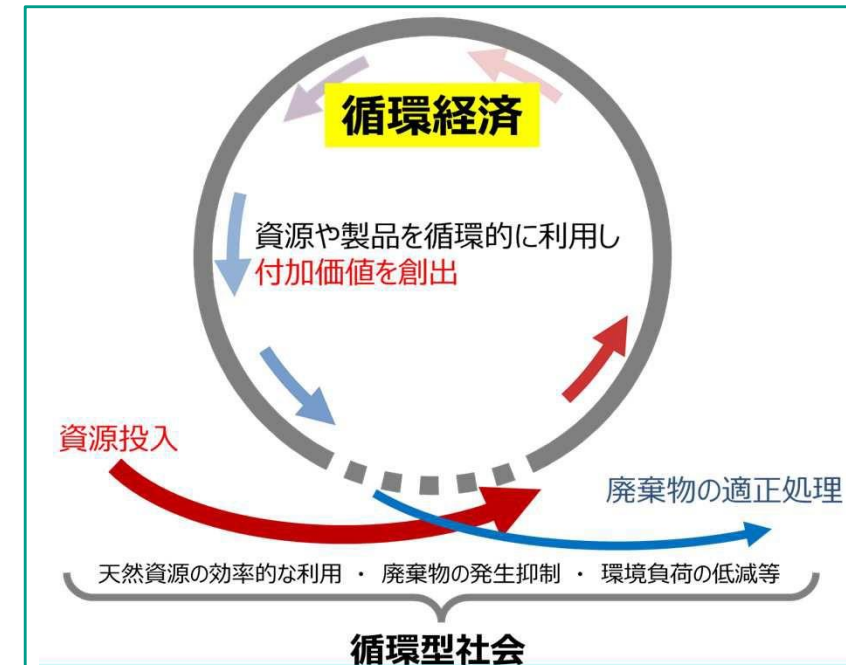
「環境価値」を活用した経済全体の高付加価値化

ネットゼロ・循環経済・ネイチャーポジティブ等の統合・シナジー

地域・・・「新たな成長」の実践・実装の場

第5次循環型社会形成推進基本計画の キーワード

循環型社会の形成に向けて資源生産性・循環利用率を高める取組を一段と強化するためには、従来の延長線上の取組を強化するのではなく、大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済・社会様式につながる一方通行型の線形経済から、持続可能な形で資源を効率的・循環的に有効利用する**循環経済**（サーキュラーエコノミー）への移行を推進することが鍵。



循環型社会のドライビングフォースである循環経済

ネット・ゼロ・
ネイチャーポジティブ

経済安全保障

産業競争力強化

地方創生・質の高い
暮らし

世田谷区を舞台に ・ ・ 私の妄想（手入れを通じて）

「世田谷区環境基本計画」で目指すところと国の「第6次環境基本計画」「第5次循環型社会形成推進計画」で目指すところはシンクロしていると思います。でも、いささか国の計画は抽象的です。国の計画が、人口90万人以上、多様な人が住み、活力があり先進的な世田谷区に期待するところを「妄想」してみたいと思います。

第六次環境基本計画

「ウェルビーイング／高い生活の質」
の実現を目指す

市場的価値と非市場的価値を引き上げる
「新たな成長」を示す

「環境価値」を活用した経済全体の高付加価値化

ネットゼロ・循環経済・ネイチャーポジティブ
統合・シナジー

地域＝「新たな成長」の実践・実装の場



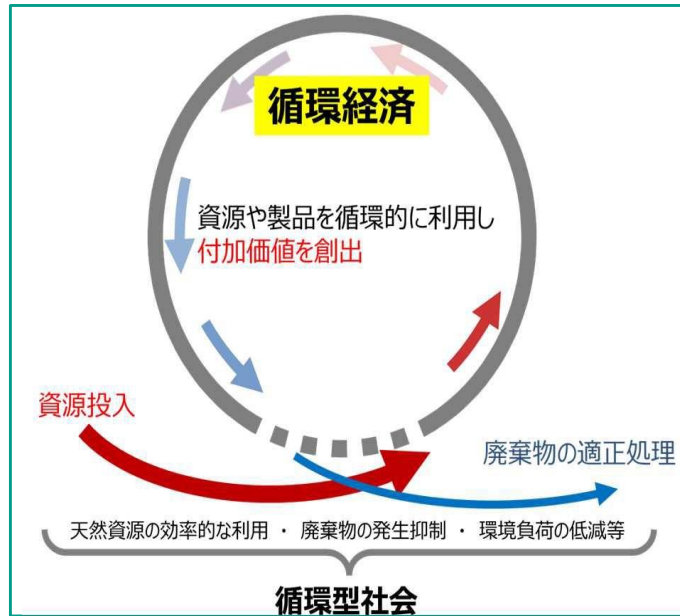
土地を含む「ストック」の所有と分配と、そこでの「公共性」の重要性という視点は、実はこれからの資本主義のありようというテーマとも重なる（広井良典 科学と資本主義の未来）

「ガーデンシティ」から「生態都市」へ（同上）

世田谷区を舞台に ・ ・ 私の妄想（手入れを通じて）

第5次循環型社会形成推進基本計画

循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行



循環型社会のドライビングフォースである循環経済



- ・ 経済成長最優先の時代は終わりました。「生活の質」が問われます。
- ・ さらに、大事なことは「生活の質」の概念が広がっていること。
- ・ 将来を見通し、世界を俯瞰できる今日、もはや「自分」だけが豊かであることは「質の高い生活」といえません。未来世代の生存が確保されなければ、希望のない「質の低い」生活です。途上国の貧者の犠牲のもとに成り立っているとすれば、倫理観のない「質の低い」生活といわざるを得ません。
- ・ 未来世代にも同時代のすべての世代にも顔向けできるものでなければ「豊かな生活」ということはできないと思います。